

## 令和 5 年度 実施事業の概要

## 1 消費者行政関係

## (1) 消費生活審議会

開催日： 令和 5 年 10 月 3 日（火）

内 容： ① 審議会委員委嘱状交付正副会長の選任  
② 令和 4 年度実施事業、相談受付状況について報告  
② 令和 5 年度実施予定事業等について審議

## (2) 関係各所との連携

## ① 庁内連携

米子市消費者安全確保地域協議会（見守りネットワーク）の設置（R6.3 月）

## 【構成員】

- ・米子市（市民二課、消費生活相談室、福祉政策課、福祉課、障がい者支援課、健康対策課、フレイル推進課、こども相談課、こども支援課、こども政策課、こども施設課、長寿社会課、地域振興課、住宅政策課、収納推進室）
- ・米子市社会福祉協議会 ・（特非）コンシューマーズサポート鳥取

## ② 公民館・地区社会福祉協議会

消費生活情報をメール配信し、公民館報等への掲載依頼  
特殊詐欺等注意喚起情報の提供、啓発講座やイベントの周知

## ③ 地域包括支援センター

消費生活情報をメール配信  
特殊詐欺等注意喚起情報の提供、啓発講座やイベントの周知

## ④ 子育てひろば支援センター

消費生活情報をメール配信

## ⑤ 県消費生活センター

相談事案や注意喚起情報の相互提供

## ⑥ 警察

悪質商法・特殊詐欺などの情報提供や対応協力  
連携して作成した「悪質な訪問業者お断り」ステッカーの配付

## ⑦ 日本司法支援センター鳥取地方事務所（法テラス鳥取）

無料法律相談会の実施協力

## ⑧ 事業者

店内における P R チラシ、啓発パンフレットの設置協力

## ⑨ 消費者団体

イベントへの協力依頼

## ⑩ 教育委員会

・中学 3 年生にキャリアファイル「ルールを守って安全に使おう！」を配付  
（約 1,400 部）

## 2 主体性のある消費者の育成

### (1) 消費者教育・講座

#### ① ふれあい説明会の開催

開催： 16か所（公民館・地域サロン他）（R4年度 8か所）

参加者： 273人（R4年度 142人）

#### ② 消費生活セミナーの開催

（第1回）

開催日： 令和6年1月12日（金）

場所： 米子市立図書館 2階 多目的研修室

テーマ： 大切な人を守るための特殊詐欺対策講座

～知ろう詐欺（白うさぎ）手口を知って詐欺撲滅！～

講師： 岡崎 清龍（おかざき せいりゅう）さん

（財務省中国財務局鳥取財務事務所）

参加者： 34名

（第2回）

開催日： 令和6年2月12日（月）

場所： 米子コンベンションセンター 第7会議室

テーマ： ある幸せ、ない幸せ

～自分で決める暮らし方～

講師： 稲垣 えみ子（いながき えみこ）さん

（元朝日新聞記者 ジャーナリスト・コラムニスト）

参加者： 93名

#### ③ 貸出用消費者教育DVD・図書の設置

DVD設置場所：市民二課

図書設置場所：米子市立図書館消費者情報コーナー

### (2) 情報提供

#### ① 金融犯罪被害の防止に向けたパネル展示（鳥取財務事務所との共催）

開催日： 令和5年4月11日（火）～25日（火）

場所： 米子市立図書館2階 展示ギャラリー

内容： 啓発パネル展示、パンフレット設置

#### ② 消費者月間パネル展示

開催日： 令和5年5月15日（月）～26日（金）

場所： 米子市役所1階 市民ホール

テーマ： デジタルで快適、消費生活術

～デジタル社会の進展と消費者の暮らし～

内容： 啓発パネル展示、パンフレット設置

③ 啓発用掲示板・パンフレットスタンドの配置（常設）

掲示板設置場所 市役所1階

パンフレットスタンド 市役所1階、淀江支所、福祉保健総合センター1階

④ 各種媒体を利用した注意喚起情報の発信

広報よなご、市ホームページ、庁内動画広告

⑤ 消費生活啓発冊子の配付

関係機関へ冊子「くらしの豆知識 2023年版」を配付（以下主な配付先）

公民館・小学校・中学校・保育施設・幼稚園・子育て支援関係施設・母子生活支援施設・地域包括支援センター・図書館・隣保館・児童館・社会福祉協議会・庁内各課

3 消費生活相談室の運営

相談者からの複雑かつ多様化する消費生活相談において、冷静かつ丁寧な対応を心掛けるとともに、研修等を通じて相談員個々のスキルアップを図り、関係各機関等と連携し、適切、的確な助言を行う等被害救済に努めた。

(1) 国民生活センター PIO-NET（全国消費生活情報ネットワークシステム）

PIO-NET 端末により、消費生活相談情報を全国ネットワークシステムで検索し相談業務に積極的に活用した。

(2) 消費生活相談室機能整備

資料用図書の新入活用（法律関係図書など）

(3) 相談員研修等

独立行政法人国民生活センターが開催する消費生活相談員研修（主に専門・事例講座）、消費者教育推進のための研修その他を受講し、相談員のスキルアップに努めた。

(4) 消費生活相談室周知について

- ・市役所本庁舎1階各所にポスター掲示、PRチラシ設置
- ・各種相談担当課窓口、淀江支所、図書館、福祉保健総合センター、行政窓口サービスセンター、かぶりあ、各公民館にPRチラシを設置
- ・相談室の情報を広報よなご・市ホームページ・ごみ分別収集カレンダー等へ掲載
- ・PRグッズの作成・配付（セミナー、ふれあい説明会等）  
ステッカー、クリアファイル、エコバッグなど

4 その他

(1) 防犯機能付電話機等の購入補助

対象者

- ① 市内在住の65歳以上の方
- ② 障がいがある方、認知機能の低下が認められる方など消費生活上特に配慮を要すると市長が認めた方

補助実績

① 防犯に脳付電話 28台

② テレビドアホン 12台

補助金額 397,200円

第1回 米子市消費生活セミナー (1/12開催)  
講師 岡崎 青龍(おかざき せいりゅう)さん



第2回 米子市消費生活セミナー (2/12開催)  
講師 稲垣 えみこ (いながき えみこ) さん

